

# 携帯電話・インターネット等に関する調査について

愛媛県教育委員会では、平成28年2月に県内の小・中学生を対象にインターネットの使用状況等に関する調査を実施しました。調査結果は次のとおりです。



## 1 インターネット等に関する調査について

### (1) 調査の目的

児童生徒の携帯電話・スマートフォン等インターネットに接続可能な機器に対する意識やその所有率、被害の状況を調査し、今後の取組を推進する。

### (2) 調査の対象

公立小学校5、6年生児童及び公立中学校全学年生徒

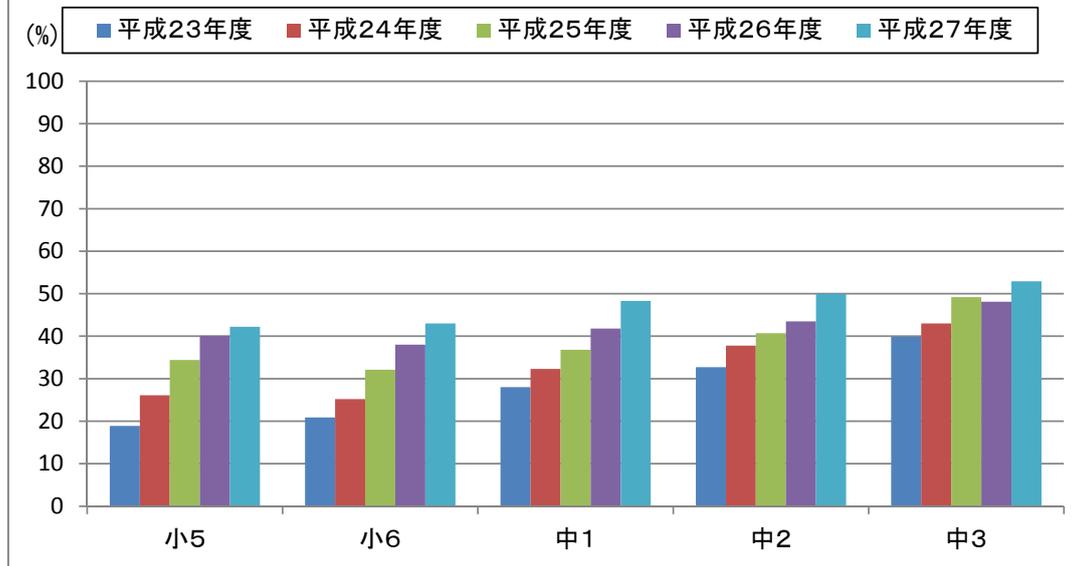
### (3) 調査人数

小学5年生 11,452人    小学6年生 11,929人  
 中学1年生 10,571人    中学2年生 10,807人    中学3年生 11,051人

## 2 主な調査結果

### 自分の携帯電話・スマートフォンを所有している児童生徒の割合

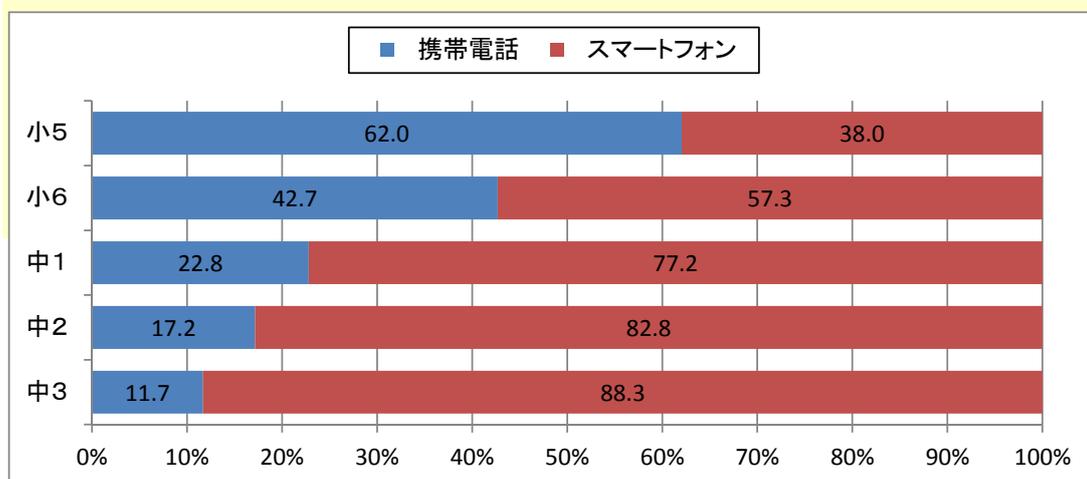
回 答	小学校(%)		中学校(%)		
	5年	6年	1年	2年	3年
平成27年度	42.2	43.0	48.3	50.0	52.9
平成26年度	40.1	38.0	41.8	43.5	48.1
平成25年度	34.4	32.1	36.8	40.7	49.2
平成24年度	26.1	25.2	32.3	37.8	43.0
平成23年度	18.9	20.9	28.0	32.7	39.9



「自分の携帯電話・スマートフォンを所有している児童生徒の割合」は、学年が上がるにつれ高くなる傾向があり、中学3年生では約半数の生徒が所有している。どの学年においても、年ごとに増加している。

携帯電話とスマートフォンの所有率〔対象:「自分の携帯電話を所有している」と答えた者〕

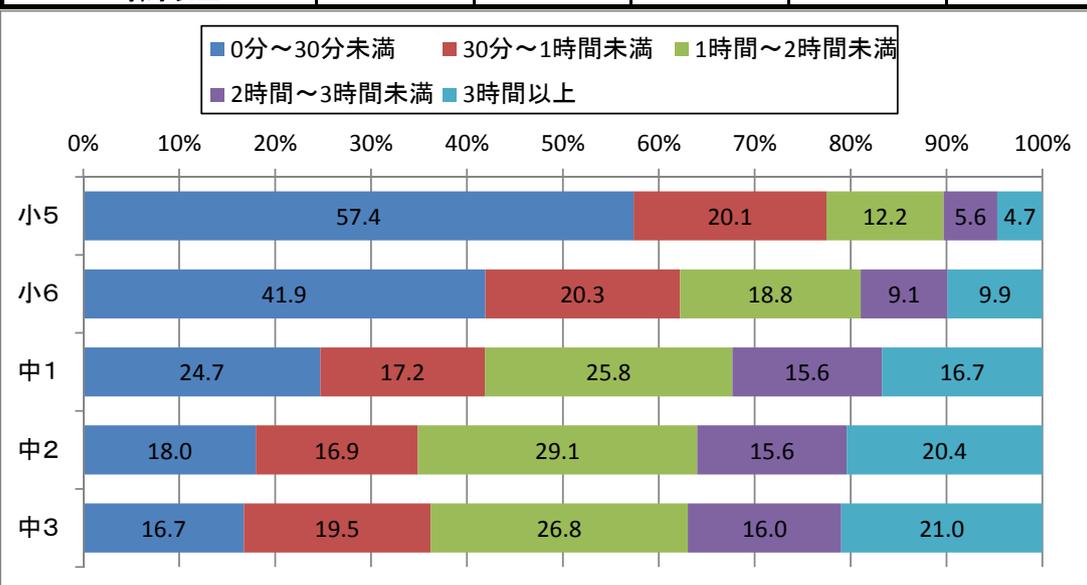
回 答	小学校(%)		中学校(%)		
	5年	6年	1年	2年	3年
1 携帯電話	62.0	42.7	22.8	17.2	11.7
2 スマートフォン	38.0	57.3	77.2	82.8	88.3



学年が上がるにつれスマートフォンを所持する割合が高くなる。特に中学生のスマートフォンの所有率が高い。

携帯電話・スマートフォンの使用時間〔対象:「自分の携帯電話を所有している」と答えた者〕

回 答	小学校(%)		中学校(%)		
	5年	6年	1年	2年	3年
0分～30分未満	57.4	41.9	24.7	18.0	16.7
30分～1時間未満	20.1	20.3	17.2	16.9	19.5
1時間～2時間未満	12.2	18.8	25.8	29.1	26.8
2時間～3時間未満	5.6	9.1	15.6	15.6	16.0
3時間以上	4.7	9.9	16.7	20.4	21.0

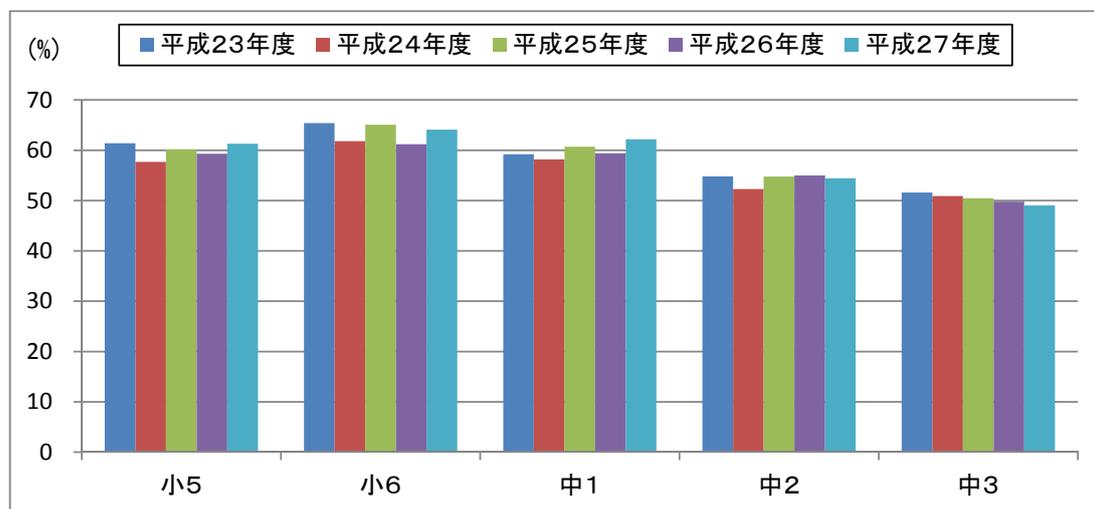


小学生は30分未満が多かったが、中学生では、使用時間が増加する。

**携帯電話・スマートフォンの使い方についてルールを決めている家庭の割合とその内容〔対象：「自分の携帯電話を所有している」と答えた者〕**

**ルールを決めている家庭の割合**

回 答	小学校(%)		中学校(%)		
	5年	6年	1年	2年	3年
平成27年度	61.3	64.1	62.2	54.4	49.0
平成26年度	59.3	61.2	59.4	55.0	49.8
平成25年度	60.2	65.1	60.7	54.8	50.4
平成24年度	57.7	61.8	58.2	52.3	50.9
平成23年度	61.4	65.4	59.2	54.8	51.6



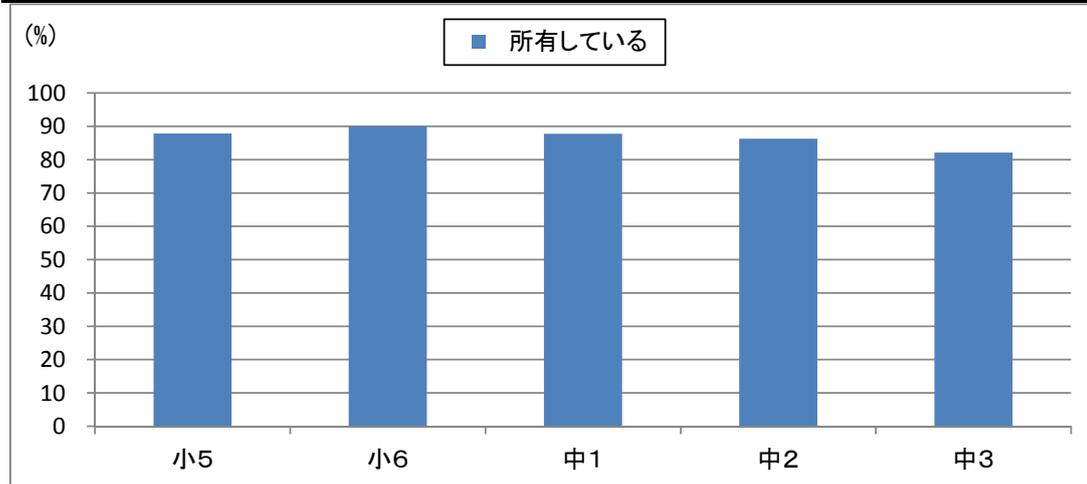
**ルールの内容**

回 答	小学校(%)		中学校(%)		
	5年	6年	1年	2年	3年
使用する時間帯	53.2	60.6	59.0	51.7	46.5
使用する場所	29.0	31.5	26.8	22.7	20.1
使用料金	32.3	37.2	36.1	33.4	36.1
メール等の内容	44.4	53.3	45.3	37.6	33.7
学校のルールを守る	42.6	51.4	47.8	45.8	42.7
その他	11.3	10.1	8.7	8.4	5.3

「ルールを決めている家庭の割合」は、前年度と比較すると、中2、中3以外は増加している。また、中学生は学年が上がるほどルールを決めていない傾向が強い。なお、その他としては「携帯電話の置き場所を決めている」「アプリ等を勝手にダウンロードしない」「使用時間を決める」等のルールがあった。

**携帯電話やスマートフォンを除くインターネットが利用できる自分専用の機器を所有している児童生徒の割合**

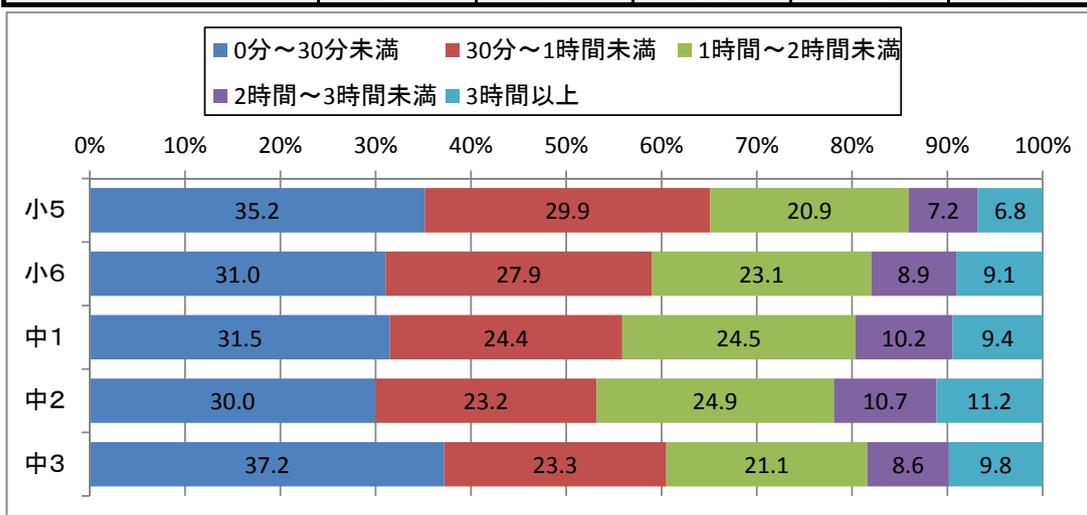
回 答	小学校(%)		中学校(%)		
	5年	6年	1年	2年	3年
所有している	87.9	90.0	87.8	86.3	82.1
所有していない	12.1	10.0	12.2	13.7	17.9



「携帯電話・スマートフォンを除くインターネットが利用できる自分専用の機器を所有している児童生徒の割合」は、全学年で80%を超えており、高い所持率となっている。中3はスマートフォンの所持率が高いため、数値が低くなったと考えられる。機器種としては、パソコン、ゲーム機、携帯音楽プレーヤー、タブレット端末等が見られた。

**1日にインターネットを利用する時間〔対象:「インターネットに接続できる機器を所有している」と答えた者〕**

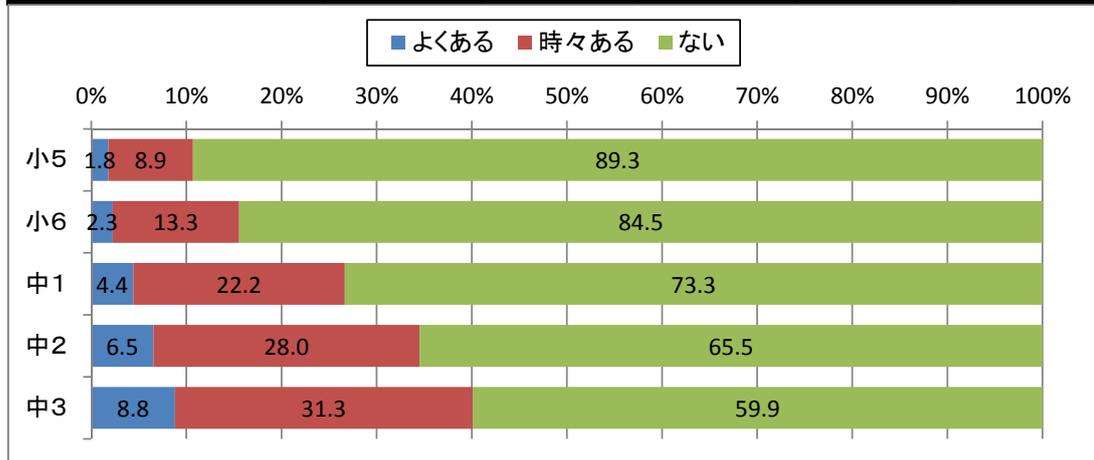
回 答	小学校(%)		中学校(%)		
	5年	6年	1年	2年	3年
0分～30分未満	35.2	31.0	31.5	30.0	37.2
30分～1時間未満	29.9	27.9	24.4	23.2	23.3
1時間～2時間未満	20.9	23.1	24.5	24.9	21.1
2時間～3時間未満	7.2	8.9	10.2	10.7	8.6
3時間以上	6.8	9.1	9.4	11.2	9.8



1日にインターネットを利用する時間は、中学2年生で、約5割弱が1時間以上利用している。また、使用時間が2時間を超える児童生徒が、2割程度いる。

メール(ライン等を含む)に対して、返信することを負担に感じた割合[「携帯電話・スマートフォンを所有又はインターネットに接続できる機器を持つ」と答えた者]

回 答	小学校(%)		中学校(%)		
	5年	6年	1年	2年	3年
よくある	1.8	2.3	4.4	6.5	8.8
時々ある	8.9	13.3	22.2	28.0	31.3
ない	89.3	84.5	73.3	65.5	59.9



学年が上がるにつれ、メール等の返信に対して負担感を感じる割合が高くなってきており、中3では4割程度が負担を感じている。

携帯電話・スマートフォンやパソコンを利用するの主な被害状況[複数回答( )内は前年度比]

回 答	小学校(%)		中学校(%)		
	5年	6年	1年	2年	3年
インターネットの掲示板やメールで悪口を書かれた	1.3 (-0.7)	1.8 (-0.7)	2.8 (-0.3)	3.7 (+0.3)	4.1 (+0.1)
自分の個人情報や写真などを無断で流された	0.3 (-0.4)	0.6 (-0.1)	1.3 (+0.1)	1.6 (+0.4)	1.9 (+0.2)
心当たりのない利用金額の請求を受けた	0.4 (-0.1)	0.7 (+0.2)	1.3 (±0)	2.3 (+0.3)	4.1 (+0.7)
知らない人からメールや電話があった	5.7 (+0.4)	6.3 (+0.2)	9.1 (-0.9)	12.6 (+0.3)	15.7 (-1.7)
他人からしつこくメールを送られたり、つきまとわれたりした	0.7 (±0)	0.8 (±0)	1.4 (±0)	2.0 (-0.2)	2.2 (-0.4)
インターネットで知り合った人と実際にあった(また、会いそうになった)	0.4 (-0.4)	0.6 (±0)	1.2 (-0.4)	1.9 (+0.1)	2.1 (+0.2)
ラインで仲間外れにされた(新設問)	0.5	0.5	1.4	1.4	1.0
特にトラブルにあったことはない	91.4 (+1.0)	88.9 (-0.3)	83.8 (-0.3)	78.5 (-2.7)	74.7 (-0.4)

内容別では、「知らない人からメールや電話があった」が全ての学年で最も多い。また、前年度と比較してトラブルに巻き込まれる児童生徒の全体数が増えている。また、どの被害項目も学年が上がるにつれてその割合が高くなっている。なお、その他としては「ワンクリック詐欺にひっかかった」「チェーンメールが来た」「自分の送った映像等を拡散された」「ラインに悪口をかかれた」等が見られた。